

サークル活動の紹介

パッチワーク教室

毎月2回、現在6名の会員でパッチワーク教室(宗長公恵代表)が行われています。2月3日(水)も、午後1時から草間公民館別館で活動され、布製のショルダーバッグ(ポシェット)作り熱心に作り込まれていました。布の模様もバッグの形もそれぞれ違い、自分の好み合ったものを選んで作っておられました。今年度は、これまで「かすりの着物飾り(ミニはんてん)」や「ミニ二着物」にも取り組まれ、完成した作品は秋の草間地区文化展に出展されました。



ショルダーバッグを作る参加者

大正琴教室

毎月2回、現在7名の会員で大正琴教室(福水真 代表)が行われています。2月4日(木)も、午後1時半から草間公民館別館で活動され、「長崎の鐘」という曲を練習しておられました。今年度は、これまでに「栄冠は君に輝く」や「男はつらいよ」など、6曲に取り組みました。



「長崎の鐘」を熱心に練習する参加者

ちぎり絵教室

2月22日(月)、ちぎり絵教室(服部京代表)が行われました。この教室は、現在3名の会員で、新見市在住の田中由美子さんを講師に、月2回行われています。

季節や時期に合った花などをテーマに、それぞれが好きな題材を選んで好きな絵にしています。紙をちぎった時に出来る不揃いの断面を活用して、花びらや濃淡を表現しながら、楽しく作っておられました。



丁寧に下書きをする参加者

草間ほがらか会

2月18日(木)、草間公民館別館において草間ほがらか会(堀江利明代表)が開かれ、会員14名の参加がありました。

この日は、健康づくり課の田村佐智子健康運動指導士が講師として来られ、健康体操を行いました。



ストレッチをしている様子

友愛訪問事業

草間地区民生児童委員協議会(渡邊睦也代表)は、2月16日(火)今年度三回目の友愛訪問事業を実施しました。管内の80歳以上の高齢者のみの世帯と、75歳以上の同居老人併せて71名の方々に、安否確認と合わせてゴミ袋を配布しました。

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

春の火災予防運動始まる

3月1日から7日までの7日間に行われ、「春季全国火災予防運動」が実施されます。火災による被害を減らすためには、地域住民一人ひとりが普段の生活の中で防火に対する意識を高め、火災予防の対策を行うことが何よりも大切です。

地域のみなさんのご理解により、一層の火災予防にご協力をお願いします。

【羅生門第二第三第四門】

探検ロマン草間台遺産No.121

第二・第三・第四門については文献によっても様々で、例えば第二展望台から見える吸い込み口を第四門とするものもあります。阿哲郡誌では、第一展望台から見えるアーチを第一門、第一門を道なりに東へ進んだ先にあるアーチを第二門、第二門をくぐった左手(北側)にあるのを第三門、右手(南側)にあるのを第四門と述べています。阿哲郡誌の編纂には、草間東村出身で、草間小学校長を退職後、阿哲郡教育委員会に就任された長谷川隆先生が尽力されていることを重視しています。

(阿哲郡誌は昭和4年に完成しています)



羅生門第三門

短歌

軒下に佇む古き自転車は 我が半生の思い出の品

中村すみえ

花遊行・順礼・恋の逃避行 どれもかなはぬ車検の三日

滑 都

孫達の居らぬ豆まき老の声 福の神様に届かぬかもや

西山富美子

蜜蜂よ入ってくれよと折りつつ 手製の巣箱に蜜を塗る

杉 秀樹

誕生日花束もちう幸せを 分けてやりたし逝きし子等へと

長岡愛子

傾梅のかすかに匂ひし春の風 桜の開花も待ちどほしや

大月鶴恵

俳句

ひびの手にコロナ消毒夕仕度 陽を受けて素直になりし雪の竹

長田保子

着飾って大人しくなる七五三 炬燵出て見れば青空日だまりへ

橋本八重子

川柳 題「飾」「空」

高畑文子

これからも地味で飾らず前を向く 星空の向こうの人に春を告げ

才田茂美

コロナ禍で揺れる二十歳の髪飾り 明日がある明日があるぞと青空

中村すみえ

手作りのつるし飾りが福招き 青い空出逢えた春は福寿草

西本八寿江

松飾り役目終つてとんど焼き 星空へコロナ終息祈ります

笹田 彰

花一輪飾れば弾む笹び住まい ステイホーム二月の空は雪曇り

田井芳枝

飾下ろし無病息災とんど焼き 人が減り増えた空地に風が吹く

小川久子

